

スクリーン印刷関連装置

スクリーン印刷では、紙・布・金属・ガラス・プラスチックなど、さまざまな素材に印刷することができます。さらに、太陽電池の配線、積層セラミックコンデンサなど、エレクトロニクスの分野でも多く活用されています。このプリンテッドエレクトロニクスの分野は、近年活発に研究開発が行われており、スクリーン印刷はインクジェットプリンタと並んで活用されている技術の一つでもあります。



スクリーン印刷機

装置の特徴

スクリーン印刷は、パターンニングされた版からペーストを押し出して印刷する技術です。先端材料開発セクターでは、スクリーン印刷用の実験室を構えており、ポジフィルムの作成から、UV露光機によるスクリーンマスク(版)の作製、スクリーン印刷機によるペーストの印刷、乾燥機でのペーストの硬化まで、スクリーン印刷に関わるすべての工程を行うことが可能です。

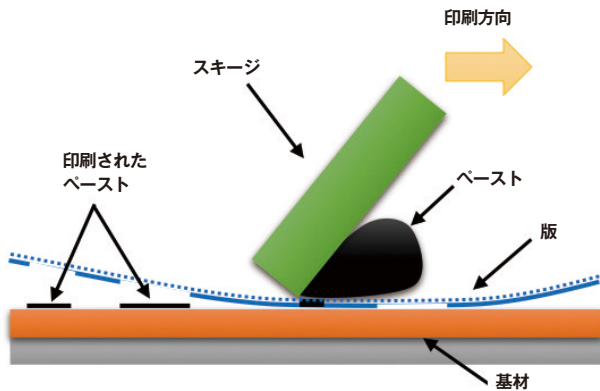


図1 スクリーン印刷の概略図

活用事例

微細配線および プリンテッドデバイスの試作

精密なパラメータ制御により微細印刷、多層印刷を実現しており、微細配線や電極の印刷によりデバイスを試作することができます。

例1) 銀ペーストによる微細配線

図2は、ライン&スペース(L/S)が100 μmのコイルを印刷した例です。印刷により電子回路で重要なインダクタの作製も行えます。

例2) フレキシブル発光デバイス

図3は、無機ELと呼ばれる積層型の発光デバイスです。PETフィルムに印刷することで、フレキシブル発光デバイスを実現しています。



図2 L/S=100 μm コイル



図3 フレキシブル無機EL

SPEC & PRICE

主な仕様

スクリーン印刷機 (CCDカメラによる位置合わせ機能付き)	
項目	仕様
型式	SSA-PC250E-IP
最大印刷範囲	250 mm x 250 mm
版枠寸法	320 mm x 320 mm ~ 550 mm x 550 mm
印刷スピード	5.0 mm/s ~ 300.0 mm/s

料金表

オーダーメイド開発支援、
オーダーメイドセミナーでの対応となります。

料金については、お問い合わせください。